

# ごみを減らすことは、こんなに大切です。

- 限りある資源を節約できます。
- 自然環境を守ることにつながります。
- ごみ処理費用を減らすことができます。

## ごみを減らすためにはどうしたらいいか？

「3R(スリーアール)」という言葉を聞いたことはありませんか？

リデュース(Reduce)、リユース(Reuse)、リサイクル(Recycle)の3つの英語の頭文字「R」をとって「3R」と呼んでいます。

ごみを限りなく減らすことでごみの焼却や埋立処理による環境への負担ができるだけ少なくし、さらに、限りある地球の資源の使用を減らすために、資源を有効的に繰り返し使う「循環型社会」を実現するための重要なキーワードです。

### Reduce リデュース

ごみを減らそう！



- 買い物はエコバッグを持って行こう
- 過剰な包装は断ろう
- マイ箸を持参しよう
- 食べ残しを減らせば節約にも

### Reuse リユース

くり返し使おう！



- 詰め替え商品を利用しよう
- 捨てる前に再利用できないか考えよう
- 物を大切に使おう
- フリーマーケットやリサイクルショップなども活用しよう

### Recycle リサイクル

再資源化して利用しよう！



- 正しく分別しよう
- 再生品を使おう
- 物を大切に使おう
- 廃品回収を利用しよう
- 生ごみは堆肥にできます

## 一番大事なのは？

「リデュース」「リユース」「リサイクル」、どれも重要な行動ですが、特に、ごみの発生、資源の消費をもとから減らすリデュースが一番重要な行動です。まずは、「ごみになるものを買わない、もらわない」「長く使える製品を買う」行動を心がけましょう。

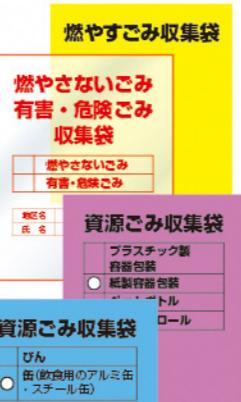


# ごみ収集場の適正利用について

## 分別の協力

4種類のごみ袋、13種類ごとに分別し、決められた曜日に決められたごみ収集場に出してください。

※ごみ袋の色や文字は変更になる場合があります



## 時間厳守

ごみ収集は基本的に週2回燃やさごみ、週1回燃やさないごみ・資源ごみとなっていますので、決められた曜日の午前8時30分までに出してください。



## 決められた収集場へ

お住まいの地域で決められたごみ収集場に出しましょう。

※他の地域のごみ収集場に出さないでください。  
そのごみ収集場を使用している方に迷惑がかかります。

## ごみ収集場の清掃・管理

- ごみ収集場の管理は地域の皆さんで行ってください。  
分別が不十分で収集されなかったごみは、地域で責任をもって分別しなおして処理してください。
- 利用者間で話し合い清掃当番を決めるなどし、きれいに保つようにしてください。



※決められた地域以外の人が入れたごみで、誰が入れたか分からない場合は、ごみ収集場の利用者で分別しなおして、処理してください。

※ごみ収集場利用者以外の者が入れたことが分かる書類等があった場合は、住民環境課へ連絡してください。  
対象者へ厳重注意を行います。



## カラス被害対策に関する取組

### カラス除けネットやごみステーションを活用しましょう

カラスのくちばしが入らない網目の細かいものを使用してください。



### ごみステーション購入に対して補助金があります。

- ・補助金は、購入金額の2分の1以内とし、1基につき20,000円(千円未満切捨て)を限度で交付します。  
※補助金に対して一律に減額される場合があります。
- ・対象者は住民組織など地区単位で新たに設置された物になります。(店舗やアパートなどの事業者による設置は対象外となります。)

※カラス除けネットは補助対象外です